

## 関原峠～たいら山登山道の歴史



関原峠道は古くから関原（中央市）と芦川（市川三郷町）を結ぶ「暮らしの道」でした。戦後、家庭燃料が木炭・薪から電気・ガス・石油に切り替わるまで芦川から馬に木炭俵を積み、荷を背負った人々が盛んに往来していました。峠を越えてきた荷は現金に換えられ、荷を下ろした馬の背に関原以北の農産物や生活用品を載せて帰ったといえます。関原峠道は関原以北の人々にとって燃料を得るため、芦川集落の人々にとっては生活物資を得るための重要な道でした。

峠道沿いには立派な馬頭観音が祀られています。それらには天明二年（1782）、天保二年（1831）の年号が刻まれ、人々が往来した江戸時代後半の風景を伝えています。天保二年銘の馬頭観音像は裏に「下芦川村 関原村 木原村」で建てたことが刻まれており、道中の安全が関係三村の望みであったことがわかります。また、関原峠北面の日影山と呼ばれる範囲はこやし取場として、南面の日向山は柴草薪取場として「下芦川村 関原村 木原村」で管理していたことが宝永二年（1705）の「関原村明細帳」に記されるなど、この峠道は古くから関原峠を挟んだ村々にとって共有の「暮らしの道」でした。

これに対し、山之神社までつづら折りに続く参道は、農耕守護、商売繁栄、養蚕守護祈願のために地元だけでなく関東一円から多くの参拝者が訪れた「信仰の道」です。参道には1丁目から20丁目まで重複も含め21基の道標が江戸時代末の嘉永三年（1850）を中心に建てられています。昭和になってから建てられたものも含まれています。20丁目を過ぎた平地地にある山之神社は平成六年竣工の新しいものですが、石祠の本殿脇には正徳五年（1715）、享保五年（1720）の年号が刻まれた古い石祠があり、長い信仰の歴史を感じる事ができます。4月17日にとり行われる山之神社の例大祭には数百人の参拝があることからわかるように、現在でも「信仰の道」としての利用は続いています。

また、暮らしの道と信仰の道を結ぶ尾根も、中道往還右左口峠を盆地に降りずに旧豊富村、旧三珠大塚村、旧市川大門町へ抜ける近道の一部であり、古くからの往来があったと思われます。尾根沿いには縄文時代から古代の遺跡が分布していることから、古い尾根道が「暮らしの道」と「信仰の道」を結んでいたのでしょう。

これらの3本の道からは様々な歴史を感じ、学ぶことができます。

## トレッキングのあとは 温泉で 疲れを癒しませんか



### 温泉・宿泊施設「シルクふれんどりい」

古くから養蚕が盛んだったことから「シルクの里」と呼ばれるこの地区。その核となる施設には美肌効果のあるpH9.8の高アルカリ温泉や地元の野菜をふんだんに使った食事が味わえるレストランのほか、工芸体験や宿泊も楽しめます。

併設されている豊富郷土資料館には衣食住、生業（なりわい）、文化に関する先祖ゆずりの品々を集め展示しています。当地で出土された土器や農具、ひな人形、着物に洗濯機など展示品は多岐にわたります。



中央市シルク工芸館ふれんどりい

山梨県中央市大鳥居 1619-1  
055-269-2280  
<http://silknosato.com/>

温泉の効能  
水質 アルカリ性単純温泉  
PH 9.8（高アルカリ温泉）

#### 浴用効果

神経痛・筋肉痛・五十肩・運動麻痺・関節のこわばり  
うちみ・くじき・慢性消化器病・痔・冷え性・病後回復期  
疲労回復・健康増進・動脈硬化症・きりきず・やけど  
慢性皮膚病など

#### 入浴時間

11:00～22:00（水曜定休）

#### 料金

入浴 大人420円 / 小人310円  
回数券 4,200円（12枚綴り）  
フェイスタオル（販売）250円



# 中央市



中央市産業課

〒409-3892 山梨県中央市白井阿原 301-1

電話 055-274-8561

<https://www.city.chuo.yamanashi.jp/>

chuo-city  
Mt. Taira Trekking course



## たいら山 トレッキングコース










 中央市



# たいら山トレッキングコース

## 安全にトレッキングを楽しむために

-  **装備注意** 時間に余裕をもって、装備を十分に整えてから入山してください。
-  **火気厳禁** 遊歩道内での火気の取り扱いが禁止です。
-  **不法投棄厳禁** ゴミの持ち帰りの徹底にご協力ください。
-  **駐車禁止** 車は指定の場所に駐車してください。指定場所以外への駐車はご遠慮ください。
-  **注意 1** 遊歩道内には倒木や浮石がみられる場所がありますので注意してください。
-  **注意 2** たいら山・関原峠コースは急な斜面や倒木がありますので注意してください。
-  **注意 3** 動植物とはならないでください。動植物を含めた自然環境を楽しみましょう。

暮らしの道（関原から芦川）  
関原と芦川を結ぶ暮らしの道は江戸時代後半、芦川から馬に木炭俵を積み人々が盛んに往来していました。関原峠を越えてきた荷は現金に換えられ、荷を下ろした馬の背には農産物や生活用品を載せて芦川に帰っていった当時の生活にとって重要な道でした。



たいら山頂がらの北岳と八ヶ岳連峰

Mt. Taira  
たいら山  
934m



山之神 千本桜コースからの富士山

日本三名峰眺望遊歩道  
たいら山・関原峠コース  
所要時間およそ4時間

日本三名峰眺望遊歩道  
山之神・千本桜コース  
所要時間およそ3時間



千本桜・山之神社  
参道の入口が標高 800m に鎮座する山之神社まで約 2.4km にわたって続く桜並木、春には長く急な坂道の両脇に連なるソメイヨシノが麓から順に咲き移り、「天に昇る龍」のようにピンクの帯を描き出してシルクの里に春を告げます。



山之神社



山之神 千本桜コース登山道入口



信仰の道（参道の道標）  
山之神社までつづ折りに続く参道は農耕守護、商売繁栄、養蚕守護祈願のために参拝者が訪れた「信仰の道」です。今でも例大祭には数百人もの参拝があり、参道の1丁目から20丁目までの道標が参拝者を頂上へ導きます。



地元農家が収穫した旬の野菜や果実をはじめ、焼酎、ワインなど特産品が並ぶ山梨県内でも人気の駅。シルクの粉末を混ぜたシルクソフトクリームや地元で育てられたフジサクラポークから作られたハムやソーセージも人気です。

道の駅とよとみ